



2026年3月期 3Q 連結
アナリスト向け決算説明会

2026年2月9日



1 決算のポイント



1.1. 第3四半期までの主な取組み

■ 組織および体制関連

□ 4月1日付組織再編

- ・ 「自動車・輸送機器」分野における開発力・提案力の強化を目的として、「インダストリアルビジネス本部」を再編し、**「モビリティDXビジネス本部」を新設。**
- ・ 営業力の強化を目的として、**「マーケットディベロップメント本部」を新設。**
- ・ 当社事業の全方位的な推進力を強化するため、**執行役員を充実化し体制整備。**

□ 4月1日付で、当社の連結子会社である**(株)クレスコ・ジェイキューブ**が、統合によるシナジー効果の最大化とビジネスの拡大を目的として、同社の子会社である**(株)高木システム**を吸收合併。

□ 7月9日 **新開発拠点“Teq-C”を開設。**

□ 8月25日 当社の連結子会社である**クレスコ北陸(株)**が、製造業向けシステム開発を得意とする**(株)エイプス**の買収を決議。

□ 9月9日 当社の子会社である**(株)クレスコ・ジェイキューブ**が、IBM i ビジネスに強みを持つ**(株)アイエステクノポート**の買収を決議。



1.1. 第3四半期までの主な取組み

■ 事業関連

- 当社の連結子会社である(株)アイオスが、三菱UFJ信託銀行(株)との間で、システム開発とそれに付帯関連する業務におけるIT技術者の長期的、安定的な確保を目的として、2025年5月1日より10年間のパートナーシップ基本合意書を締結。
- 8月 Sonar社（スイス）とビジネスパートナー契約を締結。国内初の「SonarQube ゴールドリセラーパートナー」となり、「Trust Code Hub」の提供を開始。
- 10月 「Creage SIEM+」にてMicrosoft Sentinelの取扱いを開始。
- 10月 UiPath社のパートナー認定2つにおいて最上位ティアである「Diamond」に認定。
- 11月 「EdgeTech+ 2025」に、当社が参画している「Open SDV Initiative」が開発するSDV (Software Defined Vehicle) の操作体験デモを出展。

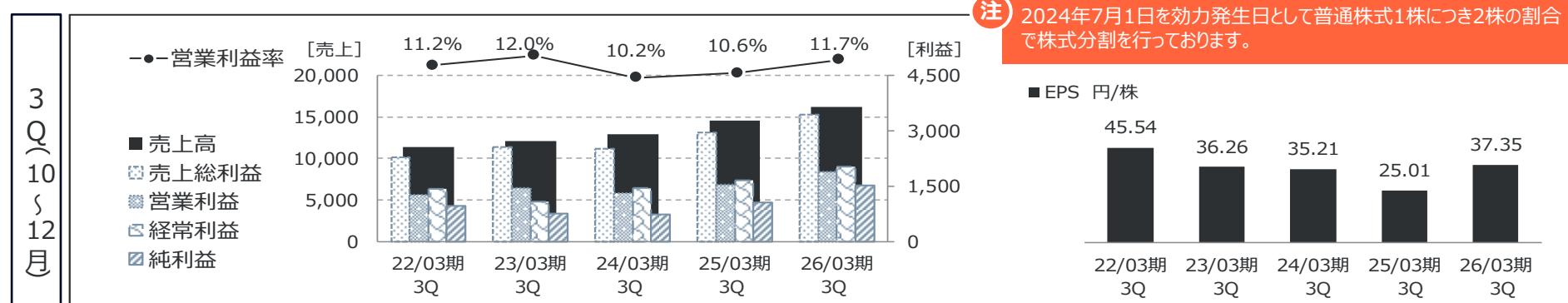
【注】()内の数字は各々の利益率を表します。

【注】「純利益」は「親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益」です。

[単位：百万円未満切捨]

- 米国による保護主義的な通商政策、インフレ継続・政策金利引き上げもあり、企業業績に先行き不透明感。一部業種ではIT投資抑制や延期の動きもみられる。但し、既存システム刷新や生成AIによる生産性向上投資等のニーズは強く、デジタルソリューション関連分野への引き合い増。前年同期比9.5%の増収。
- 売上増加に伴い、営業利益は同11.2%増益、経常利益も同10.6%増益。
- 資本コスト経営の観点から投資有価証券を一部売却、売却益4.6億円。当期純利益は同22.4%の増益。

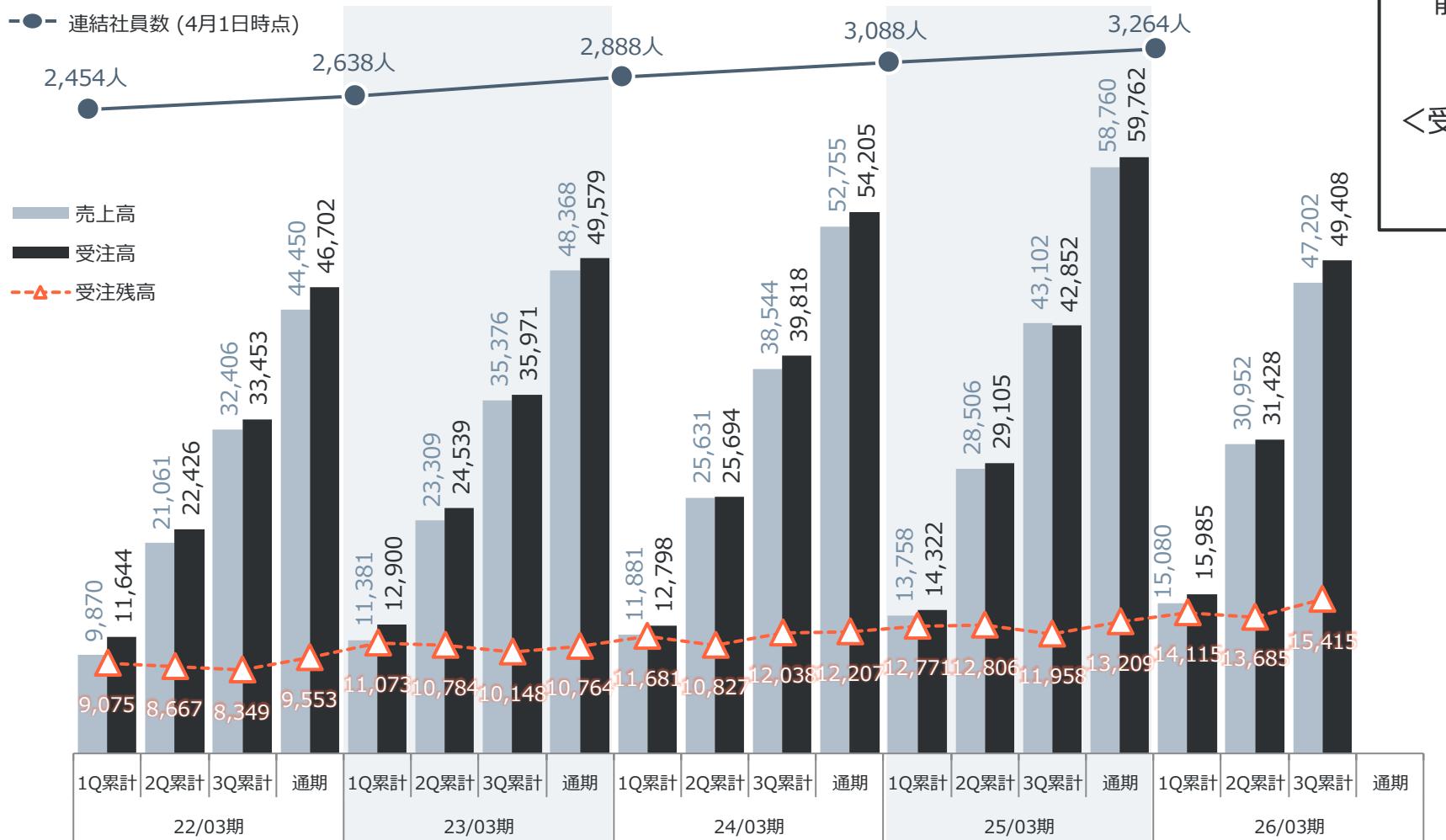
	24/03期	25/03期	26/03期	前年 同期比	対通期 進歩率	通期 業績予想		
						25/5/9 予想	前年 同期比	
3 Q 累 計	売上高	38,544	43,102	47,202	109.5%	73.8%	64,000	108.9%
	売上総利益	7,202 (18.7%)	8,505 (19.7%)	9,425 (20.0%)	110.8%			
	営業利益	3,298 (8.6%)	4,154 (9.6%)	4,618 (9.8%)	111.2%	66.0%		
	経常利益	3,887 (10.1%)	4,426 (10.3%)	4,897 (10.4%)	110.6%	68.6%		
	純利益	2,398 (6.2%)	2,926 (6.8%)	3,583 (7.6%)	122.4%	73.1%		
	EPS 円/株	57.84	71.02	87.92				



1.3. 受注高・受注残高

- 受注高は前年同期比+15.3%、受注残高同+28.9%と大幅増加。
- 米国の保護主義的な通商政策、インフレ・利上げ継続への警戒感から、一部に投資抑制の動きは見られたものの、企業のDX推進ニーズは依然堅調。

[単位：百万円未満切捨]

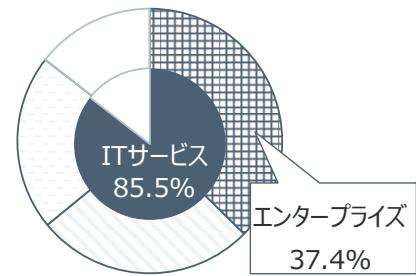




IT サービス	セグメント	サブセグメント
	・コンサルティング ・IT企画 ・開発・保守の総合サービス	エンタープライズ 情報・通信、広告、流通サービス、運輸、 人材紹介・人材派遣、公共、資源・エネルギー、 建設・不動産、旅行・ホテル、医療・ヘルスケア、その他

[単位：百万円未満切捨]

<セグメント別の売上高比率:3Q(10~12月)>



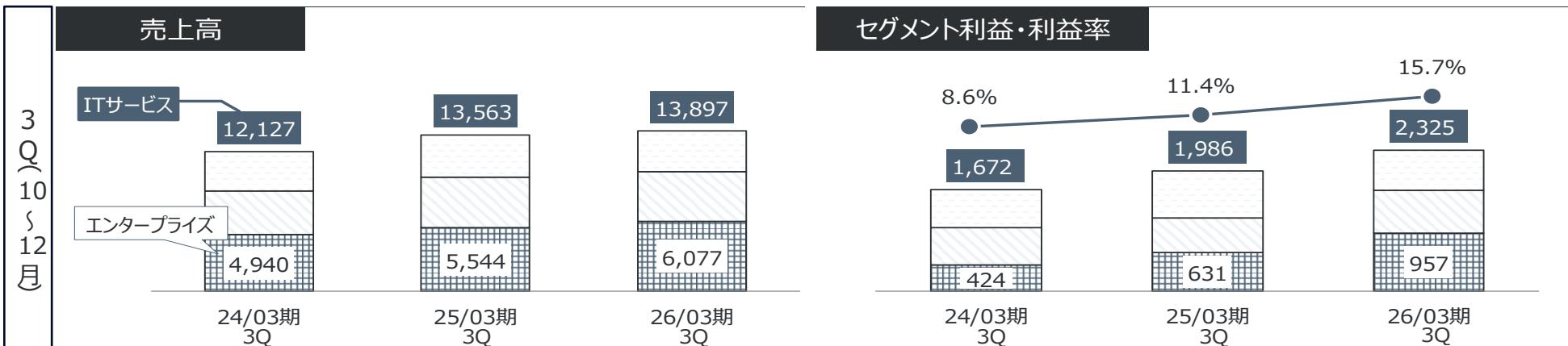
■ 売上高： 173億57百万円（前年同期比 7.3% ↑）

3Q 累計

- ・「情報・通信・広告」分野において当社及び一部の連結子会社でアプリケーション開発支援業務が増加したため。

■ セグメント利益／利益率： 22億36百万円／12.9%（前年同期比 29.7% ↑）

- ・売上高の増加に加えて、前年同期に「人材紹介・人材派遣」分野において発生していた当社の不採算プロジェクトが収束したため。



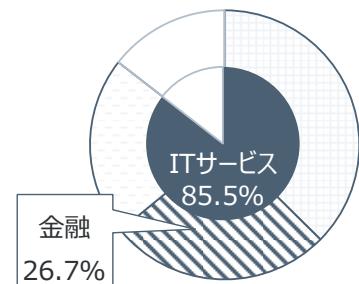


1.5. セグメント別売上高・利益 [ITサービス事業：金融]

[単位：百万円未満切捨]



<セグメント別の売上高比率:3Q(10~12月)>

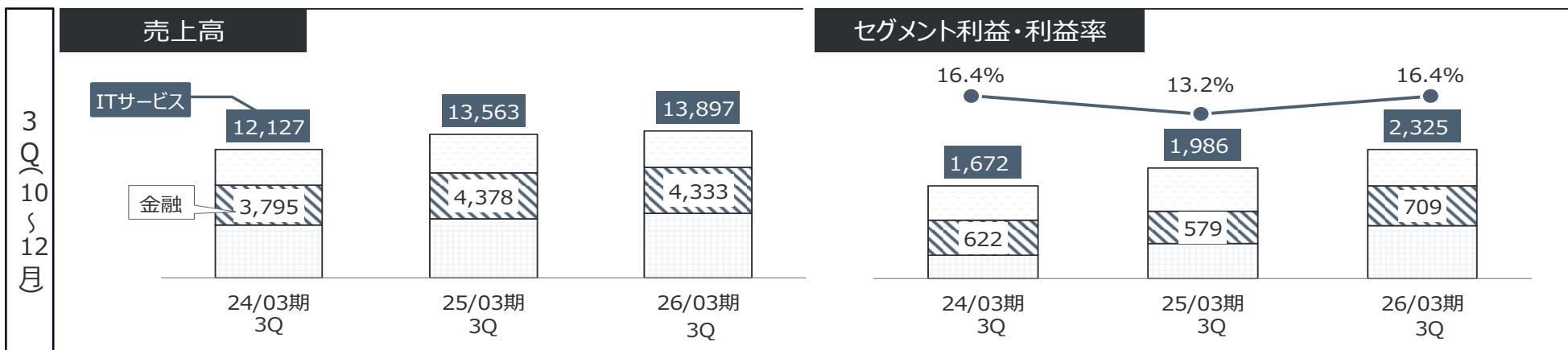
■ 売上高： **128億5百万円** (前年同期比 0.1% ↓)

- 「保険」分野で案件立ち上げ遅れ。一部の連結子会社で案件を積み上げカバー。

■ セグメント利益／利益率： **15億58百万円／12.2%** (前年同期比 10.0% ↓)

- 「その他」分野において不採算プロジェクトが発生したため。

3Q累計



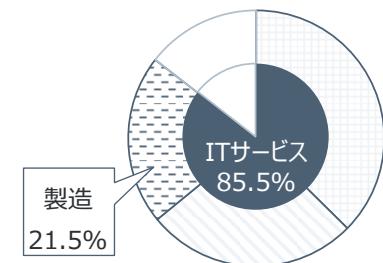


1.6. セグメント別売上高・利益 [ITサービス事業：製造]



[単位：百万円未満切捨]

<セグメント別の売上高比率:3Q(10~12月)>



3Q
累計

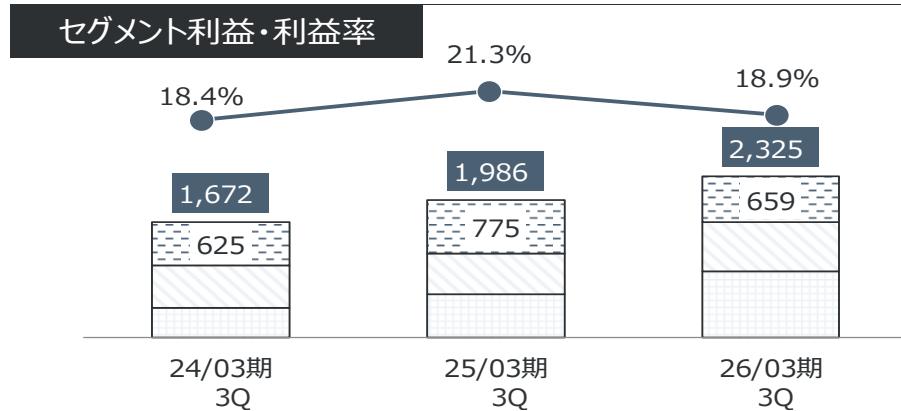
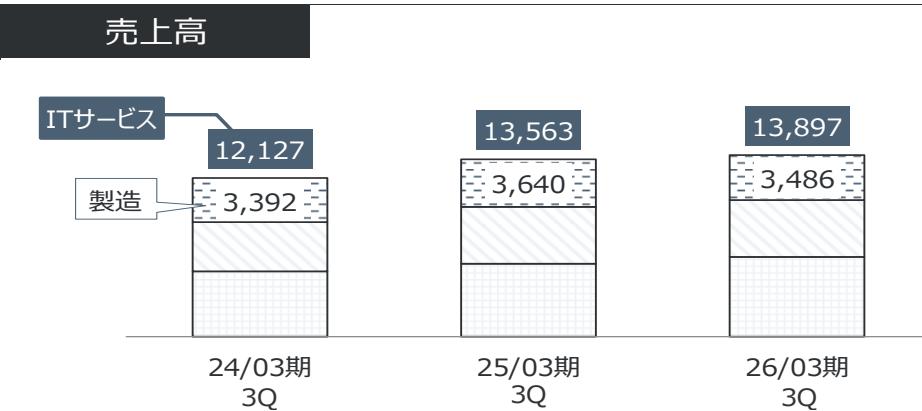
■ 売上高： **102億67百万円** (前年同期比 7.3% ↓)

- ・「機械・エレクトロニクス」分野におけるメーカーの製品開発プロジェクトの中止や延期の影響を大きく受けたため。

■ セグメント利益／利益率： **18億15百万円／17.7%** (前年同期比 11.6% ↓)

- ・売上高の減少と同様の理由。

3Q
10
12
月

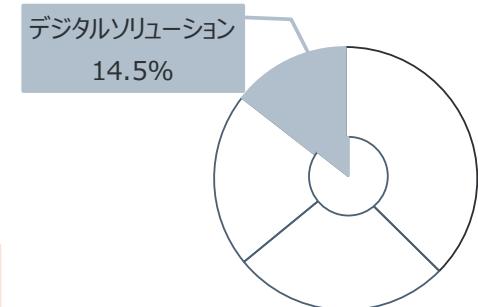




1.7. セグメント別売上高・利益 [デジタルソリューション事業]

<セグメント別の売上高比率:3Q(10~12月)>

セグメント	事業
デジタルソリューション	<p>顧客のDX実現を支援する製品・サービスからなるソリューション群</p> <p><主な製品・サービス名> Creage : クラウド関連サービス UiPath : RPA関連サービス ERP導入関連サービス 教育・セミナー : AI、クラウド、RPAなど</p>



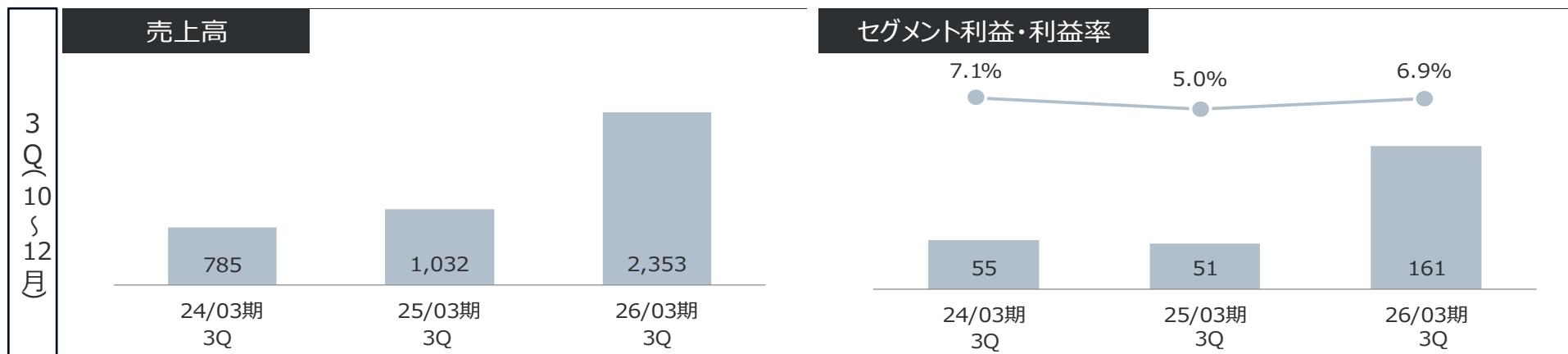
■ 売上高 : **67億72百万円** (前年同期比 **122.4% ↑**)

3Q累計

・当社及び一部の連結子会社において、製品・ライセンス導入に伴う開発案件を獲得。また、デジタルソリューションに強みを持つ3社 ((株)高木システム、(株)エイプス、(株)アイエステクノポート) を連結したため。

■ セグメント利益／利益率 : **6億63百万円／9.8%** (前年同期比 **394.0% ↑**)

・売上高の増加と同様の理由。





2

2026年3月期の見通し

2.1. 業績予想

[単位：百万円未満切捨]

- 2025年5月9日公表の2026年3月期連結業績予想（2Q累計及び通期）に変更なし。
- 今後の状況や事業動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示。

	25/03期					26/03期	
	24/5/10 予想	前年 同期比	実績	前年 同期比	達成率	25/5/9 予想	前年 同期比
通期	売上高	58,500	110.9%	58,760	111.4%	100.4%	
	売上総利益			11,779 (20.0%)	114.0%		
	営業利益	5,900 (10.1%)	115.2%	5,983 (10.2%)	116.8%	101.4%	
	経常利益	6,000 (10.3%)	106.0%	6,290 (10.7%)	111.2%	104.8%	
	純利益	4,000 (6.8%)	107.3%	4,405 (7.5%)	118.2%	110.1%	
	EPS 円/株	96.99		106.89			

【注】（）内の数字は各々の利益率を表します。「純利益」は「親会社に帰属する当期純利益」です。

2 2026年3月期の見通し 2.2. 配当予想等

- 株主還元方針に則った配当を継続。
- 2025年5月9日公表の、2026年3月期の配当目標「**58円**」に**変更なし**。

	24/03期	25/03期	26/03期		
	実績	実績	実績	25/5/9 予想	増減
中間	25円	19円	29円	29円	10円
期末	27円	23円	—	29円	6円
年間	52円	42円	—	58円	16円
配当性向	28.9%	39.3%	—	47.8%	8.5%
配当利回り	2.4%	3.5%	—		
DOE	4.2%	5.9%	—		
配当金の総額	1070百万円	1731百万円	—		

[配当金の総額：百万円未満切捨]

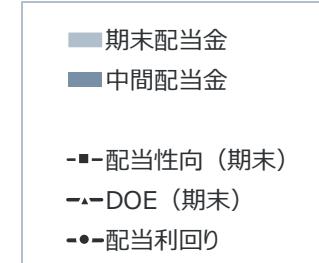
株主還元方針

- 当社は株主のみなさまに対する利益還元を経営の重要課題と位置づけており、株主資本の充実と長期的な安定収益力を維持するとともに、業績に裏付けられた適正な利益配分を維持することを基本方針としております。
- 特段の株主優待は行っておりません。
- 配当に関しては、

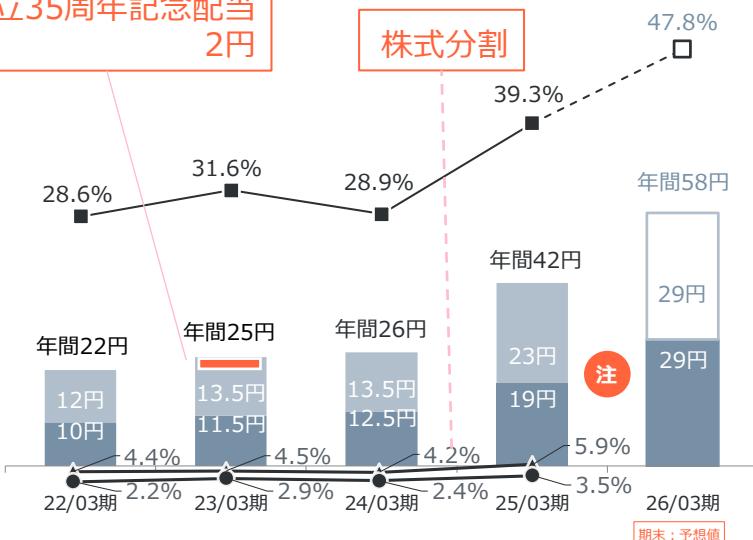
(24/03期まで) 原則、連結経常利益をもとに、特別損益を零とした場合に算出される親会社株主に帰属する当期純利益の30%相当を目途に継続的に実現することを目指してまいります。

(25/03期) 原則、親会社株主に帰属する当期純利益の40%を目途に継続的に実現することを目指してまいります。

(26/03期より) 原則、親会社株主に帰属する当期純利益の50%を目途に継続的に実現することを目指してまいります。



創立35周年記念配当
2円



※上のグラフでは24/03期以前も24年7月1日付株式分割後ベースに換算した配当実績を記載。

注 2025年5月9日に公表した、以下の方針に従い、株主還元策を検討・実施しています。

- 2026/3期中間期より、新たな配当方針（配当性向40%から50%に引き上げ）に基づき配当額を決定しております。
- 2025年5月12日から10月27日まで、「合計1,000,000株または15億円」を上限に、自社株買いを実施致しました。



ご参考

1) 連結子会社の変遷

	2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q																
クレスコ・イー・ソリューション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコワイヤレス	【※7】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アイオス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ北陸	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
シースリー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・デジタルテクノロジーズ	【※2】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
メクゼス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
エヌシステム	【※3】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ネクサス	【※3】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アルス	【※3】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・ジェイキューブ	【※3】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコベトナム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
エニシアス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・ネクシオ	【※1】【※5】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
日本ソフトウェアデザイン	【※4】【※8】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ジェット・テクノロジーズ	【※6】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
子会社総数	12	13	13	13	13	11	11	12	12	12	12	13	11	11	11	11	11	11	11	11

【※1】 2021年7月1日付けで「(株)OEC」を子会社化

【※2】 2022年5月1日付けで「クリエイティブジャパン」は「クレスコ・デジタルテクノロジーズ」に商号変更

【※3】 2022年7月1日付けで「アルス」は「エヌシステム」「ネクサス」を統合

【※4】 2023年2月1日付けで「日本ソフトウェアデザイン(株)」を子会社化

【※5】 2023年10月1日付けで「OEC」は「クレスコ・ネクシオ」に商号変更

【※6】 2024年4月1日付けで「ジェット・テクノロジーズ(株)」を子会社化

【※7】 2024年6月14日付けで「クレスコワイヤレス」の株式譲渡

【※8】 2024年7月1日付けで「メクゼス」が「日本ソフトウェアデザイン」を統合

＊ 2) 生成AI活用の取り組み①

☞ 2.2 中期経営計画2026> 7つの戦略ご参照
4. 技術・デジタルソリューションの拡張

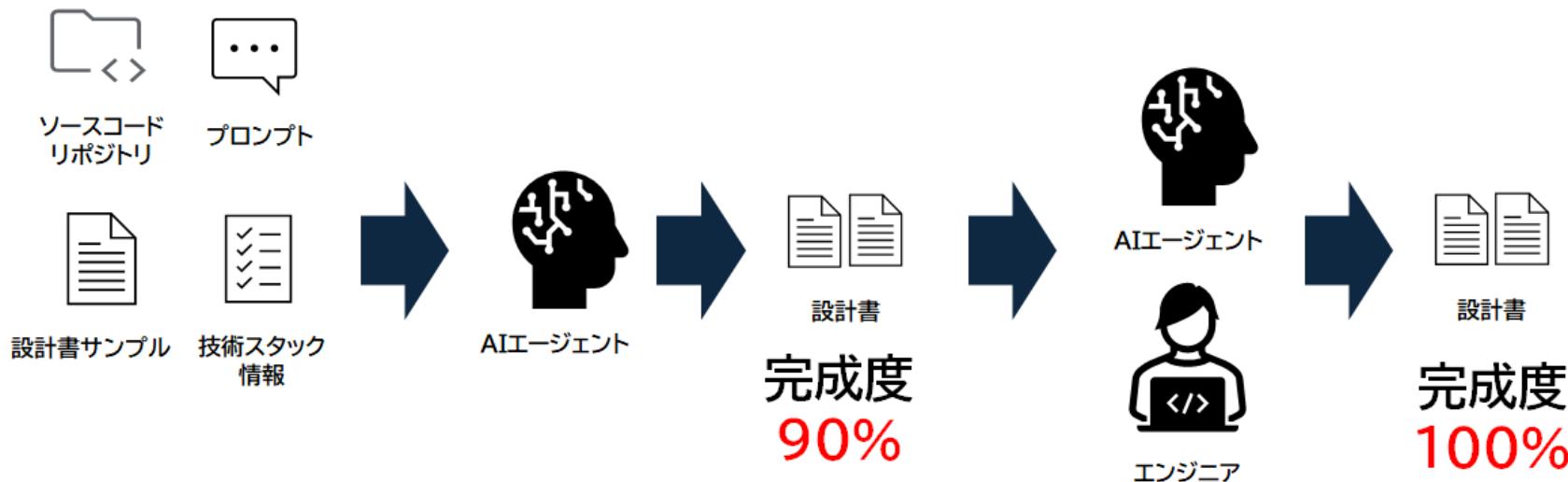
- 当社は、中期経営計画2026で掲げる成長戦略「技術・デジタルソリューションの拡張」と「デジタル変革実現」を推進すべく、生成AI変革研究室を中心に生成AIの全社的活用に取り組んでいます。今後も戦略的取り組みを通して生産性・競争力を最大化し、新たな価値を創出するとともに、最新のAI技術の潜在力を最大限に引き出すべく、AIに関するナレッジの深化にも努めてまいります。

<事例①>

開発工程の中で生成AIを活用。初版で完成度90%（当社実績）の設計書自動作成を実現。
残り10%をエンジニアが仕上げることで、当該作業の大幅な効率化を実現しました。

(2025年11月4日付ニュースリリース)

<https://www.cresco.co.jp/ja/news/news-7931549844289912211.html>



＊ 2) 生成AI活用の取り組み②

☞ 2.2 中期経営計画2026 > 7つの戦略ご参照
4. 技術・デジタルソリューションの拡張

<事例②>

生成AIを活用し、既存のシステム資産を次世代システム資産に移行する工程を自動化。
これにより、作業効率や移行品質の向上を実現しました。

(2026年2月5日付ニュースリリース)

<https://www.cresco.co.jp/ja/news/news9119300959944929741.html>



【事例：データベースの新システム移行】



上記の事例に留まらず、生成AIを利用した新システムの移行に取り組んでいます。

- 当社は、経済産業省と国土交通省が公表する「モビリティDX戦略」実現に貢献するため、「Open SDV Initiative」の設立をはじめとした、名古屋大学との产学研連携を進めております。引き続き、自動運転やセンシング技術といった次世代自動車関連の技術研究・開発に尽力し、事業の更なる拡大や社会への寄与につなげまいります。

<事例>

イベント「EdgeTech+」にて実車を初出展しました。

(2025年12月25日付ニュースリリース)

<https://www.cresco.co.jp/ja/news/news1956812798266791213.html>



4) 経営ビジョンと中期経営計画の詳細URL



【注】コーポレートロゴ変更に伴い、イメージ画像を変更しました。 内容に変更はありません。



「経営ビジョン」の詳細

<https://www.cresco.co.jp/ja/corpinfo/vision.html>



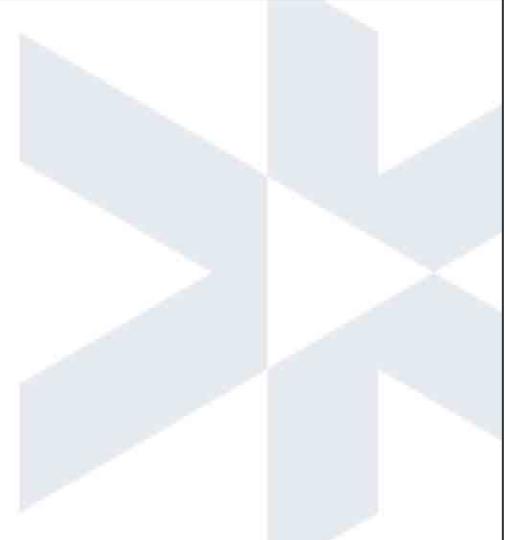
「中期経営計画2026」の詳細
<https://www.cresco.co.jp/ja/ir/operation/plan.html>

中期経営計画

(2024年度～2026年度)

2024年5月10日

CRESKO 
株式会社クresco



＊ 5) テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」放送後に特別CMを放映しました

- 2025年10月22日、テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」放送終了後に、当社代表取締役 社長執行役員 富永 宏および執行役員2名が出演する特別CMを放映いたしました。当該CMでは、クrescoが掲げる経営理念と、企業のDXを支援する技術力・組織力などについてご紹介しました。

放映したCM動画はこちら：

<https://www.youtube.com/watch?v=wrPWV2Pw1L4>



免責事項等

- ❖ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、
掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、
当社は一切責任を負うものではありません。
- ❖ また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、
投資勧誘を目的としたものではございません。
投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるよう
お願い申し上げます。
- ❖ なお、本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の
予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による
判断および仮定に基づき記述しております。
- ❖ 今後、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、
予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、
本資料の内容と異なる可能性もございます。
予めご了承ください。

【IRのお問合せ】

IR・ブランディング室 Mail : ir@cresco.co.jp
TEL : 03-5769-8058